

2026年4月17日
商工中金

地域金融機関と協調し、タクシー事業を手掛ける 昭栄自動車株式会社に対し、総額14億円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の上野支店は、昭栄自動車株式会社（本社：東京都足立区、代表者：武居 英一、片倉 太）に対し、総額14億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と足立成和信用金庫（※）がアレンジャーを務め、きらぼし銀行、東日本銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

※ 2023年11月、商工中金と足立成和信用金庫は、「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」を締結しています。なお、本件は同覚書に基づく足立成和信用金庫のアレンジャーとしての1号案件です。

同社は、東京都足立区を拠点にタクシー事業を展開しています。200台超の車両を保有し、整備・板金塗装工場を含む自社整備体制のもと、地域の輸送ニーズに安定的に対応しています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用して、長短借入金のバランスを是正することにより、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチを解消するとともに、将来の積極的な事業展開に向けて、一層の経営基盤の強化に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、既存債務のリストラクチャリングが必要と考え、地域金融機関と協調して本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証で対応するなど、金融機関の支援体制強化に貢献しています。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革及び本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	14億円 ～コミットメントライン タームローン	4億円 10億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金	6億5,000万円
ジョイント・アレンジャー	足立成和信用金庫	6億2,500万円
参 加 金 融 機 関	きらぼし銀行 東日本銀行	1億円 2,500万円
契 約 締 結 日	2026年3月26日	

【昭栄自動車株式会社の概要】

所 在 地	東京都足立区中央本町2-21-6	資 本 金	4,200万円
代 表 者	武居 英一、片倉 太	従 業 員 数	525名(2026年3月時点)
業 種	一般乗用自動車旅客運送業	設 立	1950年9月